



川内小学校だより

ゆずり葉

第11号 令和7年1月9日



本年もよろしくお願ひします！

令和8年、いよいよ新しい年を迎えました。全ての子どもたち、保護者の皆様、川内小学校区にとって素晴らしい1年になればと思います。今年もご家庭や地域の皆様との連携を深めながら、教育活動の充実に努めてまいりたいと考えております。

これまで同様、本年も、どうぞよろしくお願ひいたします。今号では、新年の意味や新年に向けた子どもたちへの話、そして、川内小の新しい行事についてお伝えします。

1 今年は、午（うま）年！

○ 「うま」のもつ意味は・・・

今年は令和8年。干支でいうと午(うま)の年となります。午年は、混沌の中から勢いよく抜け出し、迷いを捨てて夢に邁進する一年になるといわれます。昔から躍動・成功・勝負運を象徴する干支とされています。まっすぐ前へ進む力強さから、努力が実を結ぶ年ともいわれます。

また、馬は人の暮らしを支えてきた大切な存在で、家族を守り、幸せを運ぶ縁起の良い動物として親しまれてきました。

川内小学校の子どもたちにとってこの1年が、「午年」という干支にこめられた意味のように、一人一人が輝かしい将来へ向かってまっすぐ前へ力強く進み、努力が実を結ぶ年となることを願っています。



3学期は次の学年の0学期！

始業式では、子どもたちに次のような話をしました。

～ 前略 ～

今年は令和8年、干支でいうと午年です。ウマは、とても走るのが速くまっすぐ進んでいきますね。なのでウマ年には『まっすぐ前へ力強く進む』という意味があるそうです。みなさんも、ウマのように、目標に向かってまっすぐ突き進み、大きく成長できる輝かしい年となるといいですね。

さて、今日から3学期が始まります。3学期というのは1学期、2学期と違って本当に短い学期です。学校で勉強できる日を数えてみると6年生はあと49日。1年生から5年生はあと51日しかありません。この短い3学期は、一つ上の学年に上がるための準備の0学期だと思ってください。1年生は2年生の0学期、2年生は3年生の0学期です。

そして6年生は、中学生になるための0学期です。1、2学期も学校のリーダーとしてよくやってくれましたが、小学校生活の最後に、さらに下級生の手本として有終の美を飾ってください。特に卒業式練習などを通して中学生としてふさわしいたくましさと礼儀も身に付けてください。

5年生はいよいよ最上級生になります。卒業を祝う会の準備などを通して、この川内小学校を背負っていく気持ちと実力を身につけてください。

4年生・3年生・2年生はそれぞれ4年生は高学年・3年生は上学年・2年生は中学年になります。さらに自分を高め、1・2年生から頼られる存在になってください。

そして、1年生のみなさんは、新しい1年生が入ってきますよ。おねえさん、おにいさんになります。まずは、準備や片付けなど自分のことをしっかりできるようになってくださいね。

みなさん一人ひとりがこの3学期、次の学年に進むためにさらに成長してほしいと思います。

～ 中略 ～

目標に向かって一生懸命チャレンジする皆さんを川内小の先生方はこれからも応援していきます。ぜひ、頑張っていきましょう！

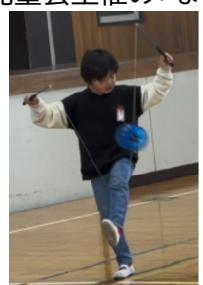
個性が輝いた「なんでも自慢大会！」



12月9日(火)、11日(木)の昼休みの2回に分けて、児童会主催の「なんでも自慢大会」が行われました。

この行事は、昨年度の桐生市いじめ防止子供会議に参加した本校代表児童が、他の学校が発表した「なんでも自慢大会」の様子に関心を持ち、川内小学校でも、一人ひとりが個性を發揮し、認め合い称え合える学校にしたいという思いから始められました。

当日はサッカーのリフティング、ピアニカの演奏、一輪車の演技、ディアボロを使った大道芸等、多様な特技が発表され、失敗しても「がんばれー！」の応援や、成功すると嵐のような拍手が起こるなど、とても温かい雰囲気に包まれました。



異学年での「なかよし給食！」



12月12日(金)に1年生から6年生までが入り混じった仲良し班で食べる「なかよし給食」を行いました。

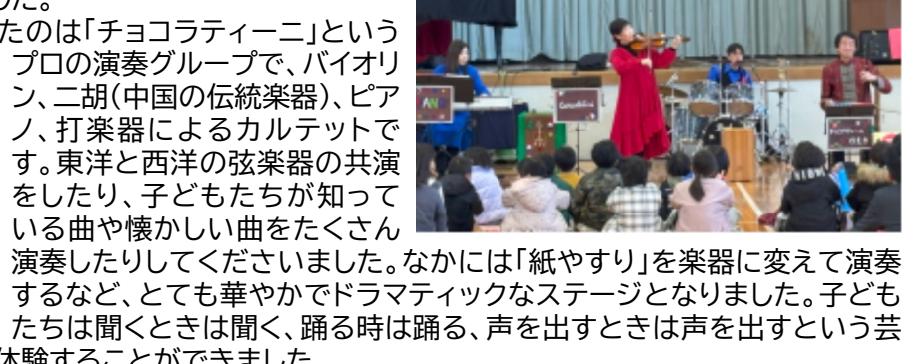
1年生から6年生までが協力し合い、班の人数分の給食を間違えずに持ってきてたり、配膳したり、会場を準備したりする等、普段の生活より複雑なやり方でしたが、予定されていた時間通りに準備・食事・片付けを行うことができました。



今回の行事を通して最高学年の6年生が活躍したのはもちろんですが、5年生や4年生もしっかりと協力し、また後片付けまできちんと行う姿が見られました。今年度のリーダーがしっかりと手本を見せるとともに、来年度へ向けてリーダーもしっかりと育てていることを実感できる良い行事となりました。

低・中・高3回にわたる「音楽鑑賞会！」

12月18日(木)に低学年の部・中学年の部・高学年の部の3回にわたって音楽鑑賞会を行いました。この行事は、文化庁の「芸術家の派遣事業」に教頭先生が応募してください、見事審査を通過して実施できることとなりました。



今回、川内小に来てくださったのは「チョコラティーニ」というプロの演奏グループで、バイオリン、二胡(中国の伝統楽器)、ピアノ、打楽器によるカルテットです。東洋と西洋の弦楽器の共演をしたり、子どもたちが知っている曲や懐かしい曲をたくさん演奏したりしてくださいました。なかには「紙やすり」を楽器に変えて演奏するなど、とても華やかでドラマティックなステージとなりました。子どもたちは聞くときは聞く、踊る時は踊る、声を出すときは声を出すという芸術鑑賞のマナーも楽しみながら体験することができました。

数年ぶりに復活！「川内小長縄大会！」



そして、この3学期、数年ぶりに川内小長縄大会が復活します。この行事はコロナで中断されていましたが、クラスの仲間と協力して取り組むことや、冬の寒さに負けないで体力の向上を図ること、目標に向かって努力する経験や達成感を得ることを目的に復活することになりました。

集団で一気に跳ぶ長縄ではなく、一人ひとりが順番に跳び、決められた時間内にクラスで何回跳べるのかを協力し合い、励まし合いながら高め合っていくものです。1月から練習を始めて大会本番は2月27日(金)です。自分たちの記録をどのくらいまで高められるのかが楽しみです。